

令和4年3月定例

伊達市教育委員会 会議録

令和4年3月18日開催

令和4年3月定例伊達市教育委員会会議録

1 開催日時 令和4年3月18日（金）13時30分～

2 開催場所 伊達市役所東棟3階 庁議室

3 出席者 教育長 菅野 善昌
1番 菅野 千恵子 委員（教育長職務代理者）
2番 三品 清重郎 委員
3番 関根 勝富 委員

4 欠席委員 4番 貝羽 貴子 委員

5 説明のため出席した者
教育部長 原 好則
教育総務課長
（兼学校給食センター所長） 土田 一紀
教育総務課主幹（教育施設担当） 佐藤 真
生涯学習課長 小賀坂 義一
学校教育課長 熊澤 正人
こども部長 橘内 重康
こども未来課長 桃井 秀孝
ネウボラ推進課長 畠 香苗

6 本委員会書記
教育総務課総務企画係長 菅野 早苗
教育総務課総務企画係主事 大橋 勝

7 日程1 開会

○菅野教育長 令和4年3月定例伊達市教育委員会会議を開会します。本日は貝羽委員が欠席ですが、委員の過半数が出席しているため、会議が成立しています。また開会時刻は13時30分です。

8 日程2 会期の決定

○菅野教育長 会期決定についてお諮りします。会期は本日18日にしたいと思います。

います。異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め、会期は本日18日と決定します。

9 日程3 議事録署名委員の指名

○菅野教育長 議事録署名委員の指名に移ります。本日の議事録の署名は1番菅野委員と3番関根委員にお願いします。また、2月定例会の議事録は関根委員に署名をいただいております。また貝羽委員は本日欠席ですので、後日署名をいただきます。

10 日程4 会議の進め方

○菅野教育長 本日の会議の進め方について、教育総務課長から説明願います。

○土田教育総務課長

1 議 事

議案第10号 伊達市文化財保護審議会委員の委嘱について

議案第11号 伊達市保原歴史文化資料館運営委員会委員の委嘱について

議案第12号 伊達市小・中学校評議員の委嘱について

議案第13号 伊達市幼稚園評議員の委嘱について

議案第14号 伊達市認定こども園評議員の委嘱について

議案第15号 令和4年度伊達市奨学資金奨学生の決定について

報告第1号 令和4年度学校給食費の答申について

報告第2号 専決処分の報告について

(令和4年4月学校教職員の人事異動について)

2 協 議 な し

3 報 告

(1) 教育長から

(2) 各教育委員から

(3) その他

11 日程5 傍聴の許可

○菅野教育長 傍聴希望の方はいますか。

○菅野総務企画係長　いません。

○菅野教育長　議事に入る前に伊達市教育委員会会議規則第6条第3項に「人事に関する事件その他の事件について、教育長又は委員の発議により、出席者の3分の2以上の多数で議決したときは、これを秘密会とすることができる。」となっております。

本日の報告第2号については、人事に関する案件が含まれるため非公開にしたいと思います。この報告第2号を秘密会にすることについてご異議はございません。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長　異議なしと認め、報告第2号のみ非公開とし、そのほかは公開といたします。

12 日程6 議事

○菅野教育長　「議案第10号 伊達市文化財保護審議会委員の委嘱について」生涯学習課長から説明をお願いします。

○小賀坂生涯学習課長　資料により説明

○菅野教育長　議案第10号について、委員の質疑をお願いします。

○菅野委員　任期の長い委員が多数いるため、世代交代のために年齢の若い方の採用も必要であると感じます。

○小賀坂生涯学習課長　委員の中には9期目の方が2人います。次回、委嘱する際は後任も含め、検討していきます。

○菅野教育長　他になれば質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

異議なしと認め、「議案第 10 号 伊達市文化財保護審議会委員の委嘱について」原案のとおり可決されました。

次に「議案第 11 号 伊達市保原歴史文化資料館運営委員会委員の委嘱について」生涯学習課長から説明をお願いします。

○小賀坂生涯学習課長 資料により説明

○菅野教育長 議案第11号について、委員の質疑をお願いします。

なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

異議なしと認め、「議案第11号 伊達市保原歴史文化資料館運営委員会委員の委嘱について」は原案のとおり可決されました。

次に「議案第 12 号 伊達市小・中学校評議員の委嘱について」学校教育課長から説明をお願いします。

○熊澤学校教育課長 資料により説明

○菅野教育長 議案第12号について、委員の質疑をお願いします。

なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

異議なしと認め、「議案第12号 伊達市小・中学校評議員の委嘱について」は原案のとおり可決されました。

次に「議案第 13 号 伊達市幼稚園評議員の委嘱について」こども未来課長から説明をお願いします。

○桃井こども未来課長 資料により説明

○菅野教育長 議案第13号について、委員の質疑をお願いします。

なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

異議なしと認め、「議案第13号 伊達市幼稚園評議員の委嘱について」は原案のとおり可決されました。

次に「議案第14号 伊達市認定こども園評議員の委嘱について」こども未来課長から説明をお願いします。

○桃井こども未来課長 資料により説明

○菅野教育長 議案第14号について、委員の質疑をお願いします。

○三品委員 幼稚園、認定こども園はそれぞれ評議員がいますが、行う内容は似ていると思います。それぞれ評議員を委嘱する理由はありますか。

○桃井こども未来課長 評議員が担当している幼稚園、認定こども園の行事に対し、評価してもらっているため、分かれています。

○菅野教育長 保育園の評議員は委嘱していますか。

○桃井こども未来課長 保育園は評議員制度がありません。

○菅野教育長 他になれば質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

異議なしと認め、「議案第14号 伊達市認定こども園評議員の委嘱について」は原案のとおり可決されました。

次に「議案第15号 令和4年度伊達市奨学資金奨学生の決定について」教育総務課長から説明をお願いします。

○土田教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 議案第15号について、委員の質疑をお願いします。

○菅野委員 令和4年度は5名中5名が採用になっていますが、年度ごとに採用人数など限度は決まっていますか。

○土田教育総務課長 年度によって応募人数は異なります。経済状況、学力を点数化し、合計約60点を基準に採用しています。残念ながら落とさざるをえない状況の年もありました。3、4年前に申請が10件ほどあり、経済状況、学力を点数化して60点を基準に6名を奨学生として採用した経過があります。

○菅野教育長 奨学資金は基金で運用していますが、基金が無くなることのないよう調整をしながら行っていくのか、人数で決めているのかどちらですか。

○土田教育総務課長 基金残額を考慮しながら、経済状況、学力が基準を満たしていれば奨学生として決定しています。現在基金の現金残高が約3,000万円あります。毎年、私立大学5名程度を奨学生として決定する場合、基金は減少していきますが、約10年は問題ありません。今後は制度の見直しも含め、基金を一般会計から繰り入れるなど、調整が必要になると思います。

○菅野教育長 貸与型の奨学資金であるため、過去の奨学生からの返還があるため、補填されてくるという考え方でよろしいでしょうか。

○土田教育総務課長 返還は卒業後10年以内となっており、期間が長いと基金は減少していきます。

○原教育部長 今後、基金の状況を見ながら制度の見直しを行っていく必要があると思います。また3、4年前は基金の状況を見ながら、やむなく人数の制限を設けなければならない年もありました。現在、奨学資金の制度は、国、県でも行っています。本市でなくとも他から借りることができます。これらも含め、今後検討していきたいと思います。

○菅野委員 奨学生として採用されるための基準が大切であると思います。基金の残額も大切ですが、希望された方の経済状況、学力を考慮する必要があると感じます。令和4年度は5名の希望者全員が採用になったことは良かったと思います。

○原教育部長 要望として承りたいと思います。県にも同様の貸付金があり、定員に余裕が出る場合もあるため国、県の制度も知ってもらいながら、本市の特徴のある奨学資金も存続できるよう検討していきたいと思います。

○菅野教育長 中学校ではどのように奨学資金制度の周知を図っているのか説明をお願いします。

○熊澤学校教育課長 各中学校では、年度の早い段階から各種奨学金の募集が、文書として送付されてきます。進路指導主事が進路指導だよりを作成し、各家庭の方に複数回お便りを送付して周知に努めています。

○菅野教育長 他になれば質疑なしと認め、質疑を終結します。
これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

異議なしと認め、「議案第15号 令和4年度伊達市奨学資金奨学生の決定について」は原案のとおり可決されました。

次に「報告第1号 令和4年度学校給食費の答申について」学校給食センター所長から説明をお願いします。

○土田学校給食センター所長 資料により説明

○菅野教育長 報告第1号について、委員の質疑をお願いします。

○三品委員 中央給食センターは燃料費、光熱水費は0円で記載されています。こちらは他の部分に含まれていますか。

○土田学校給食センター所長 業務委託をしている業者の業務委託料の中に含まれています。光熱水費や燃料費を組み入れた金額で契約しています。

○菅野教育長 他になれば次に報告第2号に移ります。教育委員、教育部長、こども部長、学校教育課長以外は退席ください。

(事務局職員退席)

「報告第2号 専決処分の報告について（令和4年4月学校教職員の人事異動について）『非公開』

(事務局職員着席)

13 日程7 協議

○菅野教育長 協議に移ります。本日は協議内容をいただいております。

委員の皆様から協議について提案はありますか。

なければ続きまして、報告に移ります。

14 日程8 報告

令和3年度 3月定例教育委員会会議 教育長報告

1 新型コロナウイルス感染症の感染状況と今後の対応について

(1) 保育園、幼稚園、認定こども園、子ども遊び場等【こども未来課】

○桃井こども未来課長 幼稚園で3月に職員が1名、園児が2名の感染がありました。認定こども園児は15名の感染がありました。職員の感染があった幼稚園では3月8日から10日まで臨時休園としました。幼稚園は、3月9日から11日まで、3月11日から14日まで、それぞれ臨時休園を行いました。

ある認定こども園では、3月11日から15日まで3、4、5歳を学年閉鎖としましたが、その後も感染があったため、3月12日から17日まで臨時休園としました。もう1つの認定こども園では3月11日から16日まで学年閉鎖としました。

子ども遊び場は、まん延防止等重点措置が行われ、1月30日から、最終的に3月6日まで休館をしました。再開に当たり1回当たりの利用者を50名として、開館をしています。霊山ちびっこ広場は規模が小さいため、1回当たり30名として運営しています。利用者は県内在住者のみと制限をかけ、運営をしています。

(2) 小学校、中学校【学校教育課】

○熊澤学校教育課長 1月12日から3月16日まで小・中学校で感染した児童生徒は110名です。1月中に17名、2月中に48名、3月は16日までで、45名です。家族感染、学校内感染が疑われるケース、休日に子ども同士の遊びでの

感染などが疑われるケースがあり、多様な感染ルートになっています。学級、学年閉鎖、学校の臨時休業ですが、1月から3月16日までで21件ありました。リスクの高い活動の停止、体育ではマスクをつけたまま授業を行うように学校に指示しています。体調が悪くても登校するケースがありました。健康観察が十分にされていない家庭や、学校でのチェックの甘さがありました。1人1台のタブレットの持ち帰りはできています。しかし学校によって活用の差があり、十分に活用できていないこともありました。

（３）文化施設、体育施設等【生涯学習課】

○小賀坂生涯学習課長 市内の体育施設、文化施設を利用する際にまん延防止等重点措置が適用されていた期間は、新規予約は市民のみ対応、水分補給を除く飲食の禁止、市外の方の予約済み分はキャンセルを依頼しました。3月7日の適用解除後は、水分補給を除く飲食の禁止のみ規制継続をしています。基本的な感染対策を徹底しています。

２ 学年末・学年始の各種行事

（１）伊達市立幼稚園・認定こども園【こども未来課】

① 卒園式

② 入園式

※ 実施上の留意点（修了式、始業式等を含む）

○桃井こども未来課長 卒園式は、2日間に分けて実施し、3月18日は柱沢幼稚園、伏黒幼稚園、栗野幼稚園で行われます。3月22日は保原幼稚園、堰本幼稚園、梁川認定こども園、月舘認定こども園で行われる予定です。園の規模等を検討しながら感染対策を行い、保護者は2名まで、在園児は卒園式に参加しないなど、人数を絞りながら実施します。入園式は、全ての園で4月7日木曜日に入園式を実施する予定です。卒園式と同様の制限をして行う予定です。

（２）伊達市立小学校・中学校【学校教育課】

① 卒業式 ○ 中学校：令和4年3月11日（金）

○ 小学校：令和4年3月23日（水）

② 入学式 ○ 小・中学校：令和4年4月6日（水）

※ 実施上の留意点（修了式、離任式、着任式、始業式等を含む）

○熊澤学校教育課長 卒業式、入学式について、1月21日に各学校へ通知を出しました。マスク着用、常時換気、座席は前後左右2メートル空ける。最低1メートル空けること。練習時間を含め時間を短縮すること。体温確認、健康状態の把握の徹底、国歌、市歌は曲を流すのみ、合唱は必ずマスク着用、間隔を

あけ立っている者と座っている者が混在しないようにする。保護者は各家庭2名までの出席ということをや請しています。中学校は3月11日に全て予定通り実施済みです。小学校は、3月23日行われますが、学級閉鎖、学校の臨時休業が続く可能性もありますが、基本的な方針は、予定通り実施する予定です。学校ごとに様々な対応がありますが、個別に考えていきたいと思います。

また、各学校の実情において離任式等を開催してほしいと思います。

○菅野教育長 新年度の着任式、終業式、入学式についても、卒業式の各学校への通知内容を受けて、それぞれ学校で感染対策を徹底して実施していくということですね。

○熊澤学校教育課長 はい、そのとおりです。

3 令和4年4月1日付教職員人事異動関連

(1) 内 示 : 令和4年3月4日(金) 臨時伊達市小・中学校長会議

(2) 辞令配付(公表): 令和4年3月24日(木) 臨時伊達市小・中学校長会議

(3) 参考(県北地区の休校及び統廃合)

○ 福島市立東湯野小学校 ⇒ 湯野小学校に統合

○ 福島市立立子山中学校(休校中) ⇒ 渡利中学校に統合

○ 川俣町立福田小学校・富田小学校・川俣南小学校・飯坂小学校 ⇒ 川俣小学校に統合

4 県立高校の受験状況について【学校教育課】

新型コロナウイルス感染症にかかる特例措置を踏まえて

○熊澤学校教育課長 県立の入試は1回目が3月3、4日に行われました。市内では予定した中学校3年生全員が受験することができました。特例受験をする生徒はいませんでした。現在、後期選抜に向けて準備をしており、前期選抜不合格の生徒は後期選抜を受験することができます。今の時点で市内の中学校3年生で進路が決まっていない生徒は、後期選抜受験予定者を含め468名の中学3年生のうち9名います。

5 各種大会・コンクール等への参加(体位・体力の向上、たくましい心の育成、豊かな人間性・社会性の育成、地域との交流)

(1) 第66回福島県書きぞめ展[県教育会館主催]

○ 書きぞめ準大賞(毛筆の部) 小学校5年の部 猪狩結斗(伊達小)

- 書きぞめ奨励賞（毛筆の部）
 - ・ 小学校2年の部 三品柚寧（栗野小）
 - ・ 小学校5年の部 幕田幸穂（堰本小）
 - ・ 中学校1年の部 遠藤蒼依（梁川中）
 - ・ 中学校2年の部 対馬佳凜（伊達中）、橘内凜生（梁川中）、
柳沼瑞季（霊山中）
- 書きぞめ奨励賞（硬筆の部）
 - ・ 小学校2年の部 佐藤月琴（保原小）
- 奨励学校賞
 - ・ 伊達東小、堰本小、栗野小、伊達小、大田小、上保原小、柱沢小、
掛田小、小国小、石田小
 - ・ 伊達中、梁川中、霊山中
- (2) 第9回県管弦打楽器ソロコンテスト
 - 小学生の部 金賞：紺野暖仁（伊達小5年）
 - 中学生の部 金賞：紺野桃音（伊達中2年）

6 その他

- (1) 新聞報道、学校だより等から
- (2) その他

○菅野教育長 何かご意見ご質問があればお願いいたします。

○菅野委員 学校の臨時休業、学級閉鎖がありますが、クラスター感染が発生していないということは良いことだと思います。抗原検査キットは校長が責任を持って管理しているということでしたが、新聞には様々な課題があると掲載されていました。本市では抗原検査キットを使用した事例はありますか。また、使用期限を過ぎてしまった物の対応はどのようにしていますか。

○熊澤学校教育課長 本市内で抗原検査キットを使用した事例はありません。使用期限が近いものは、学校から回収し教育委員会で保管していましたが、医療施設から譲ってほしいという話があったため、医療施設に引き取ってもらいました。

○菅野委員 今後、抗原検査キットが配布されるかどうかは分かりませんが、抗原検査キットのあり方についてどのように考えていますか。

○熊澤学校教育課長 個人的な意見ですが、使用するには多くの制約があります。体調不良の場合は、保護者に迎えに来てもらい、病院で正確な検査をしてもらったほうが良いと考えております。

○菅野委員 私も同様に考えます。体調不良の場合には家庭に戻し、家庭が的確に判断をすることが大切だと思います。
学校が抗原検査キットを使用するより病院で使ったほうが適切だと思います。

○関根委員 学級閉鎖になり、濃厚接触者は学校ごとに認定され、以前より絞られていると思いますが、濃厚接触者にもならず、学級閉鎖になった児童、生徒の家族の対応はどのように通知を出していますか。学級閉鎖になった児童生徒の兄弟や保護者が、学校や職場に行くことに引け目を感じることもあるようです。分かりやすい行動規範等があれば、保護者も不安にならなくてよいのではと思います。

○熊澤学校教育課長 本市では文部科学省の学校ガイドライン、福島県教育委員会から指導を受けたものをもとに行動基準を決定し、指示をしています。学級閉鎖にはなったが濃厚接触者でない場合は、兄弟であれば登校可能としています。保護者の場合は保護者の判断でその後、行動してもらっており教育委員会から指示はしていません。

○三品委員 会社では、学級閉鎖にはなったが濃厚接触者でない児童生徒の保護者は出勤して良いとしているところが多いと思います。

○菅野教育長 他になれば次に（２）各教育委員の皆様からの報告に移ります。報告のある委員の方の発言をお願いします。

○菅野委員 コロナと子どもという資料を用意しました。目を通してもらい、可能な場合は来年度の学校教育に役立ててもらえればと思います。新型コロナウイルス感染症が流行して３年目に入りました。今までとは異なった環境で育った子どもが小学校に入学しましたが、１年生を見ていると個人的に集中力が続かない、話が聞けない、約束を守れないなど基本的集団生活の習慣が身についていないと感じます。子ども達の心にも影響が出始めているのではと思います。家庭では子ども達の思いや悩みを聞いてあげ、学校では温かく対応してほしいと思います。

○菅野教育長 新型コロナウイルス対策は基本的な感染対策をみんなで徹底することが大切だと思います。しかし基本的な感染対策の影の部分で人と人との繋がり、心のあり方などが失われているのではと危惧しています。

○三品委員 3年目に入ってくると、今だけを我慢すれば良い生活ではなく、新しい生活様式に取り組まなければならない、また子ども達が影響を受け始める時期だと感じます。新しい生活様式の見直しや工夫をしていかなければいけないと思います。

○関根委員 マスクを外した顔を長い間見ていない子ども達が多く、表情でも気持ちが伝わると思うので、早く通常の生活に戻ってほしいと思います。

○菅野教育長 菅野委員から感染対策とともに子どもの内面を理解した上で、学校で欠かせない子ども同士の繋がりなどに、警鐘を鳴らしていただいたと思います。機会を作って意見交換する場を設けられればと思います。

その他、報告があればお願いします。

○関根委員 3月16日の地震で被害はどのくらいあったのか教えてほしいと思います。月舘学園では昨年の地震と同じ箇所が被害にあっていました。子ども達がいる時に地震が発生し、避難の途中で崩れるという可能性もあります。安全の確保を十分お願いしたいと思います。

○佐藤教育総務課主幹 建物の特徴により、同じ場所が壊れる傾向にあると思います。今後、国の補助を活用し、修繕していきますが、現状復旧が条件になっています。被害の少ない学校を目指していきたいと思います。

○菅野教育長 今回は夜間の発生でしたが、日中であれば避難が関わってきます。

○熊澤学校教育課長 被害の状況確認の指示を出したところ、2時間以内で全学校の校長から報告されました。暗い中だったので、確認可能な場所のみの報告でした。その後、朝を迎え詳細な状況が分かり、再度報告してもらいました。学校の中で、壊れやすいところが明らかになってきたので、重点的に直してもらい、日常の中でも危険な箇所を改めて確認し、安全をどう確保していくかということを校長会議の中でも問題提起していきたいと考えています。

○菅野教育長 その他、報告があればお願いします。

○小賀坂生涯学習課長 2月定例教育委員会会議の中で、菅野委員から図書館の本を選書する際に、市民からのアンケートを活用しているのかという質問がありました。アンケートではなく、読みたい本のリクエストを窓口で受け付けています。毎週選書会議で参考に行っているようです。令和3年度は、2月末までで48件のリクエストがあり、その中から39冊を購入しました。

○菅野教育長 次に（3）その他に移ります。発言のある方お願いします。
なければ、教育委員会行事報告・予定表について、教育総務課長お願いします。

○土田教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 ここで、三品委員が3月24日をもって任期満了のため退任することとなりました。三品委員から一言ごあいさつをお願いします。

○三品委員 職員の皆さん、8年間ありがとうございました。当初は皆さんの話を聞きながら、勉強をしていました。予算書の見方も徐々に分かるようになってきました。8年間委員をやって感じたことはスキルアップの部分は、世の中の変化が早く、教育行政が後手に回っているのではと感じる部分もありました。8年間の中では、東北六県連の研修会にも参加をさせていただき勉強もさせてもらいました。コロナ禍になってからは中止になることが多く、コロナウイルスが収束した折には、情報交換、懇親を深めていただければと思います。8年間ありがとうございました。

○菅野教育長 今後ともご支援、ご指導いただければと思います。
次回の日程について事務局から説明願います。

○土田教育総務課長 次回の臨時教育委員会会議は、
日時 令和4年3月25日（金）9時30分～
会場 伊達市役所本庁舎 東棟3階 庁議室

○菅野教育長 本日の3月定例教育委員会会議は、15時19分で終了します。
15 日程9 閉 会 15時19分

上記記録の正確なことを認め、ここに署名する。

令和4年3月18日

議事録署名人

1 番委員

3 番委員

議事録調製者 教育総務課総務企画係主事 大橋 勝